

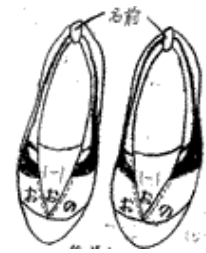
令和6年度 堀小のよい子のきまり

【生活】

1. 登校
- ①登校時刻 午前8時10分～8時20分（開門8時10分）
 - ②校帽をかぶる。（青色の指定・あごひもを確認する。）
 - ③横断歩道は、止まって右・左をよく見てわたる。
 - ④登校したら、石けんでしっかり手を洗う。
名札を左胸につける。

2. あいさつ
- ①相手の方を見て、自分からすすんであいさつをする。

3. くつ箱
- ①かかとをくつ箱の手前にそろえて入れる。
 - ②上履き（クッション性のある運動靴、ひも靴はだめ）にはっきり記名する。（前の部分とかかとの部分）



4. 後始末
- ①もとの場所に返す。
 - ②みんなで使う物（掃除用具、図書など）の使用前後に手を洗う。

5. ろう下・階段
- ①ゆっくり静かに右側を歩く。
 - ②専科等の教室へ行く場合は、防災ずきんを持つ。

6. 休み時間
- ①天気の良い日は、中休みか昼休みのどちらかは校庭で元気に遊ぶようにしましょう。
 - ②ボールは学級ボールを使う。（学級で管理する）
 - ③ピオトープは先生と一緒にいく。
 - ④体育館前のスロープ、プール横や倉庫の裏等へは行かない。
 - ⑤休み時間が終わったら、石けんで手を洗って教室に入る。

7. 下校
- ①名札を外す。
 - ②決められた通学路（登校時と同じ）を、安全に通る。
 - ③横断歩道は、止まって右・左をよく見てわたる。

8. その他
- ①すべての持ち物に名前を付ける。
 - ②髪の毛が長い場合は、ゴムでむすぶ。
 - ③学習に必要なもの以外は、持ってこない。
 - ④ランドセルに防犯ブザーを付ける。（キーホルダー等は付けない。）

9. 家で
- ①外出する時は、「だれと、どこへ、帰る時刻」を伝える。
 - ②学区以外では、子供だけでは遊ばない。
 - ③ゲームセンター、ホームセンター等へは、子供だけで行かない。
 - ④夕焼けチャイムは、家で聞くようにする。（3月～9月→18時・10月～2月→16時30分）

5つのお約束！ 安心して登下校

「いかのおすし」

しるぬひとは、ついて	い	かない
こえをけられたも、くるまには	の	らない
しるぬひとに つれていかれそうになったら	お	おこえをだす
こえをけられたり おいかげられたりしたら	す	すぐにげる
こわいことにあつたり あつたりしたら、すぐにあつとるに	し	らせる

【学習】

- 準備・あいさつ
 - ① 次の準備をしてから休み時間にする。
 - ② あいさつ 「これから〇時間目の学習を始(は)めます。(一斉)はい。よろしくお願いします。」
- 姿勢
 - ① 背筋を伸ばす。
 - ② ヘそと机の間はげんこつ一つ分あける。
 - ③ あしの裏は、床に付ける。
- 言葉

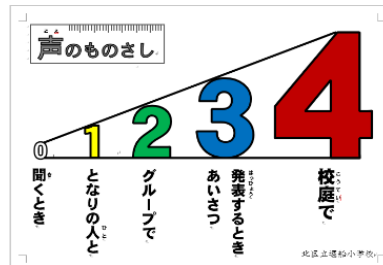
美しい言葉、温かな言葉、心地よい言葉、ていねいな言葉を使う。
「～さん。」「～です。」「ありがとう。」「すごいね。」「賛成です。」等
- 返事

名前を呼ばれたら、「はい。」(「はいっ」小さい「っ」がつくぐらいがよい。)
- 手の挙げ方
 - ① ひじと指を伸ばし、腕を耳につける。
 - ② ハンドサインを使う。
- 話し方

声のものさし



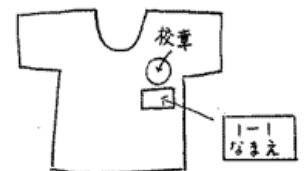
0・・・心の中で
1・・・となりの人と
2・・・グループで
3・・・発表するとき
4・・・校庭で



- 基本の道具
 - ① 筆箱 (1・2年生は箱形、3年生以上は箱形の物がこわれてしまったら、缶でない、シンプルな物にかえてもよい。)
 - ② 中身 鉛筆5本 (家で毎日削る) ☆1・2年生2B、3年生以上順次B、5年生以上順次HB
赤・青鉛筆 (5年生以上 赤と青のボールペンも可)・蛍光ペン1本 (4年生以上)
名前ペン・消しゴム・定規
※鉛筆の濃さは、自分がきれいな字を書きやすいものを選びましょう。
 - ③ 下敷き (学習に支障のないシンプルな物)
 - ④ ノートのページがなくなった場合、年度初めに決められた形式と同じ物を用意する。
 - ⑤ きたコン (学校内では授業中に使う。お家では学習に関係ないことに使わない)

- 体育

体育着を着用する【上着：校章入り白の半袖、クォーターパンツ、指定のつばのある赤白帽子】(寒い時には、フード、チャック、ボタン等がないトレーナータイプの物を着てもよい。タイツ、ひざ上のハイソックスは避ける。)



【給食】

1. 石けんで手を洗う。
2. マスクをする。
3. 作ってくれた人、食べ物に感謝して食べよう。
4. 片付けまでしっかりと。
5. 全員そろっていただきます。

【そうじ】

1. 決められた時間内で。
2. ほうき、床ふき、机運び、机ふき等自分の役割をきちんと行う。
3. 気持ちよく過ごせる場所になるように協力して行う。
4. 用具を正しく使う。
5. 片付けまでしっかりと。